

リボンノットブラウス 作り方



- 裾を結んで着るノースリーブブラウスのパターンです。
スカートパーツを付属しているので、ワンピースとしてもお作りいただけます。
 - すべて縫い代込みとなっておりますので、切り取ってそのまま使用出来ます。
 - 一部重ね書きとなっておりますので、コピーまたはトレースしてお使いください。
 - パターンに「わ」の表記と指定の数字が記載されている箇所以外は縫い代1cmで作製することとします(パターンに含んでおります)。
 - 家庭用ミシンのみで作製できます。 ■ 布帛専用パターンです。
 - 説明文にある「端を処理します」とはロックミシンorジグザグミシンで端をかがることです。
- ※ こちらのパターンを使用して作られた作品については、委託販売・ネットショップ・オークション等、個人の範囲内に限り自由に販売していただいて構いません。
※ パターン及び仕様書自体の中古販売・複製したものの配布や販売は、固くお断りさせていただきます。
ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

★出来上がり寸法(cm) ※出来上がり寸法は型紙を計測したものです。

	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160
ブラウス着丈	28	31	34	36.5	39.5	42.5	46	50	53	56.5
ワンピース着丈	40	46	52	58	64	71	78	85	92	99
身幅	27	29	31	33	35	37	39	41	43	45



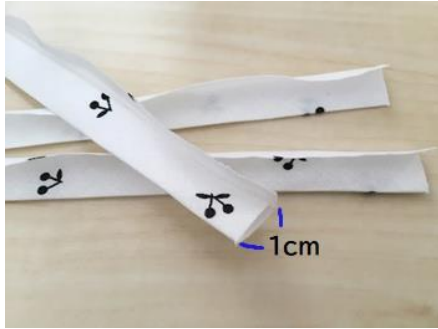
★必要用尺(cm) ※110cm幅

	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160
①フリル(1枚仕立て)	25	25	25	25	30	40	45	50	55	60
②フリル(2枚仕立て)	35	35	40	40	45	55	60	65	70	75
③ブラウス	50	55	60	60	65	70	90	100	110	110
④ワンピース身頃	25	25	30	30	35	40	50	50	60	60
⑤ワンピーススカート	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140
幅3cmバイアス(襟周り)	35×1枚	37×1枚	39×1枚	41×1枚	44×1枚	46×1枚	48×1枚	51×1枚	53×1枚	55×1枚
(袖周り)	30×2枚	31×2枚	32×2枚	33×2枚	34×2枚	37×2枚	38×2枚	39×2枚	41×2枚	44×2枚
ボタン(ブラウス・ワンピース)個	(4・3)	(4・3)	(4・3)	(4・3)	(5・3)	(5・3)	(5・4)	(5・4)	(6・4)	(6・4)

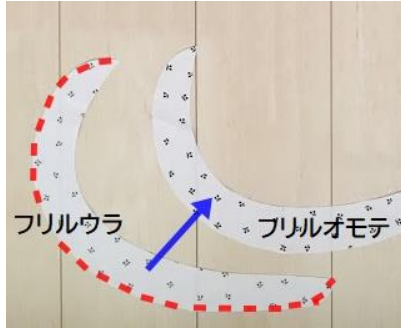
※①②は、①フリル1枚仕立て(巻きロック)、②2枚仕立て(裏付きフリル)です。
 ※用尺を分けていますので、必要なものを組み合わせてご用意ください。
 例…巻きロック仕上げのフリル付きブラウスなら①+③、2枚仕立てフリルのワンピースなら②+④+⑤の用尺が必要となります。
 ※上記用尺は差し込みでとった尺となりますので、柄合わせが必要な場合はこれより多めに用意ください。

- 用意するもの**
- 推奨生地…ローン、ブロード、シーチングなどの薄手生地
 - 接着芯…薄手の伸びないもの
 - ボタン…個数は上記用尺表に記載があります。

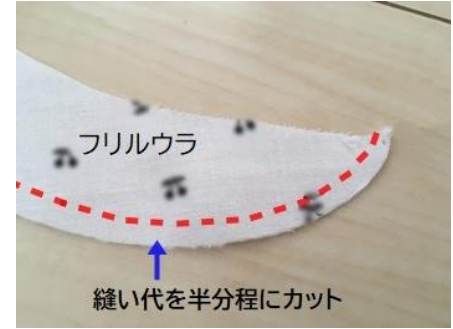
- 準備**
- ①前身頃前立て部分に接着芯を貼っておく。
 - ②フリルの肩線と前後、身頃のフリル止まりに印をつけておく。



1. バイアス生地を1cm幅の三つ折りに畳み、アイロンで押さえておきます。



2. **フリル2枚仕立ての場合**
フリル2枚を中表に合わせ、外側を1cmで縫い合わせます。



3. 縫い代を半分にカットし、表に戻してアイロンで形を整えます。



4. **フリル1枚仕立ての場合**
フリル外側を巻きロックでかかります。



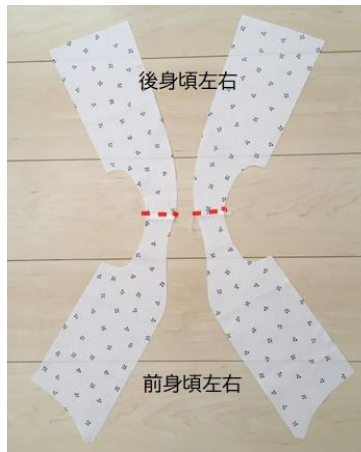
5. フリルにギャザーを寄せるため、内側に粗ミシン2本または粗い目に設定した空ロックをかけます。
※空ロックの場合は出来ればルーパー糸を外した方が良いですが、糸が気にならない場合はそのままでも問題ありません。



6. 糸を引っ張り、限界までギャザーを寄せます。
※ギャザー寄せは色々な方法がありますので、ここでは一例を説明しています。



7. ギャザーを寄せた1cm幅位をアイロンで押さえ、クセ付けします。
※ここでまだ開かずにそのまま冷ましておくとしっかりクセが付きまます。



8. 身頃左右の前後を中表に合わせ、それぞれ肩部分を縫い合わせます。
端を処理します。



9. 身頃真ん中も前後を中表に合わせ、肩を縫い合わせてから端を処理しておきます。



10. 身頃左右の表側にフリル裏側を合わせて重ねます。
肩印を合わせたらフリル止まり位置まで少しずつギャザーを伸ばしていき、均等に整えます。
※ギャザーが逃げないように、この時にクリップやまち針で細かく留めておく和良好的です。



11. その上に、前後を縫い合わせた身頃真ん中部分を中表に合わせ、肩とフリル止まりを合わせます。



12. フリルを挟んだ状態で縫い合わせ、端を処理します。
※ここでもカーブ部分をクリップやまち針で細かく留めてから縫うとズレにくいです。



13. フリルを挟んで見えない状態で縫う際に、一気に縫い進めるのではなく、「少し進んだらめくってギャザーの山を整える」を繰り返しながら進めると均等にギャザーが入ります。



14. 左右とも縫えたら表に返し、フリルを身頃左右側(縫い代は身頃真ん中側)に倒してステッチで押さえます。



15. 前立てを1.6cm幅で裏側に2回折りたたみアイロンで押さえます。



16. その際、下端も1cm折りたたんでおきます。
(ブラウス丈裾まっすぐverは省略)



17. 2回折った前立てを1つ戻し、反対側に折ってクリップ等で固定します(2回目の折り線が谷折りになっている状態)。



18. その上に、前立て端から少しはみ出すようにバイアスを中表に合わせます。反対端までぐるっとクリップやまち針で仮留めします。
カーブのきつい所はバイアスを少し引っ張りながら留めます。(引っ張りすぎると吊ってしまうので注意。バイアスがほんのり浮き上がる位で...)



19. 縫い代1cmで縫い合わせた後、縫い代を半分にカットし細かく切れ目を入れます。



20. バイアスを裏に返した時に出る端の余り部分をカットしておきます。



21. 先ほど縫い合わせた部分から裏側へ折り返し、前立て部分も表に戻します。アイロンで整えながらバイアスをクリップなどで仮留めし、端から1~2mmでステッチをかけます。



22. 前立て部分のアップです。バイアスの裏に前立てが収まっている状態です。



23. 袖周りのバイアスも首周りバイアスと同じように縫います。



24. 前立て端1~2mmのところへステッチをかけます(左右とも)。脇を中表に縫い合わせ余ったバイアスは切り落とし、端を処理します。
※ワンピースの場合は、ここから「ワンピースver縫い方手順」へ。



25. 裾を5mm幅の三つ折りにしてステッチをかけます。裾リボンなしverも同じです。



26. 裾部分のアップです。前立てに5mm重なった状態になり、下端にもステッチをかけます。



27. 指定の位置にボタンを付けて完成です♪

【ワンピースver縫い方手順】

※身頃は工程24までを参照し、こちらのスカート手順と組み合わせてください。



1. スカートを中表に合わせ、左右脇を縫い合わせます。
端を処理します。



2. スカートの身頃側にギャザーを寄せておきます(工程5~7参照)。
スカートの中に身頃を中表になるように入れ、各脇線・中心を合わせたらギャザーを広げて均等にします。
身頃とスカートを縫い合わせた後、端を処理します。



3. スカートの裾を5mmの三つ折りにし、ステッチをかけます。



4. 表に返して身頃側に縫い代を倒し、ステッチをかけます(省略可)。



5. 指定の位置にボタンを付けて完成です。



※こちらはフリルなしのワンピースverのウエストを絞ったアレンジです♪
リボンは飾りリボンです。



身頃とスカートの縫い代部分に、お子様のウエスト寸法(伸ばさない状態でジャスト)に切ったゴムを伸ばしながら縫い付けます。

縫い付けるうちに少しゴムが伸びるので、ウエストより程よいゆとりがあるブラウジングになります。
shopページに着画がありますので参考にさせていただきますね^^